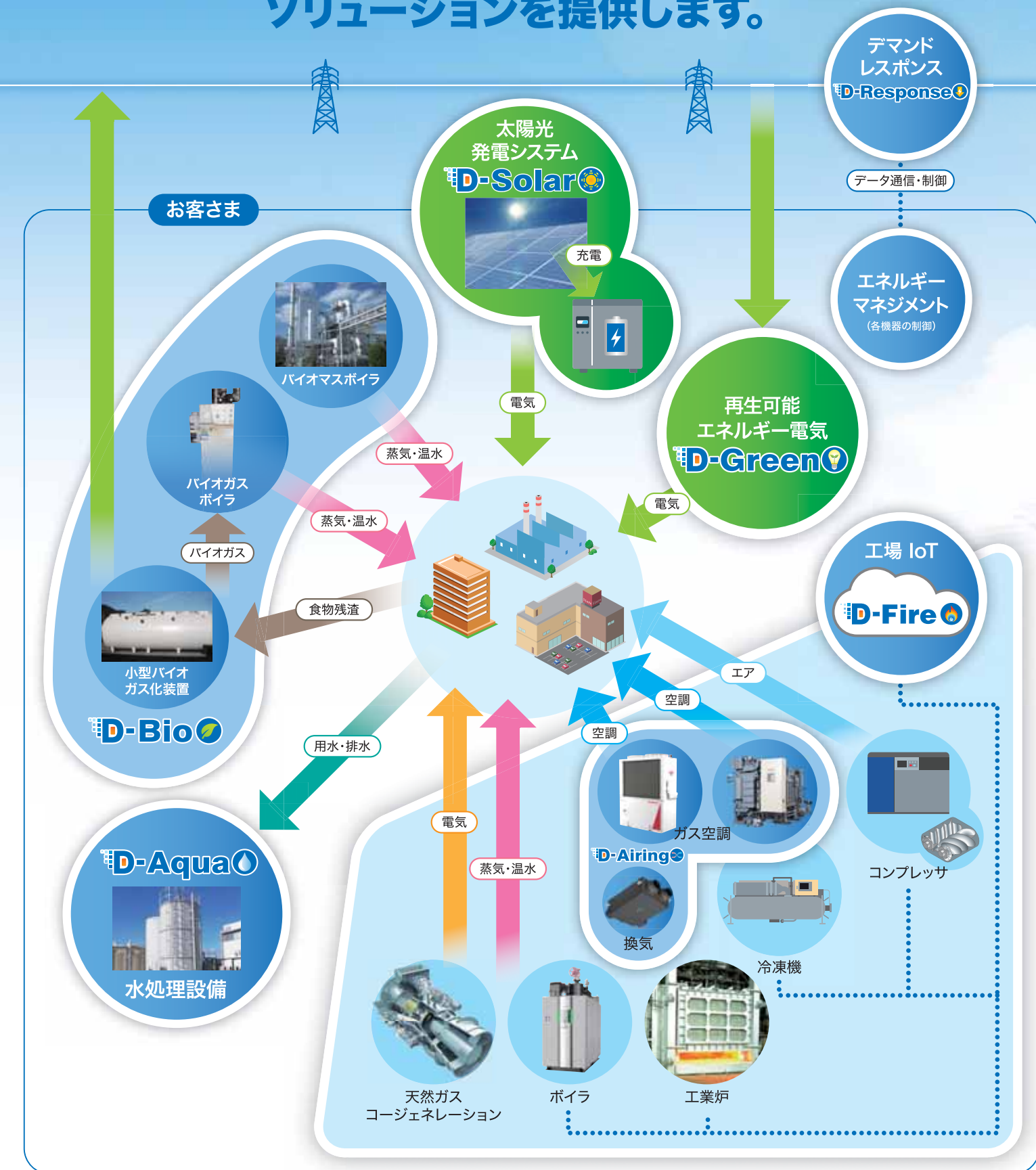


さまざまな経営課題を解決します

Daigasエナジーは、2020年4月に業務用・産業用のお客さまに対する
エネルギーや各種サービスの営業機能を大阪ガスから移管し、誕生しました。

企業の様々な経営課題に対し、Daigasグループが手掛ける広範囲な事業の経験や知見を活かし、
**安心安全なエネルギーと幅広いニーズにお応えする
ソリューションを提供します。**



💡 D-Green Premium導入について

■実質再エネと再エネの違い D-Green Premiumは電源も証書も「**再エネ**」でお届けします

再エネメニュー	電源	環境価値		
		新しい／古い	FIT(FIP)制度	追加性
D-Green(再生可能エネルギー電気)	再生可能エネルギー*	新しい	利用していない	あり
実質再エネ(実質再生可能エネルギー電気)	火力発電・JEPX等	問わない	問わない	なし

※ 非FIT電源・FIT電源100%(計画値)

💡 D-Green Premium 導入適性チェック

- ☐ CO2排出量の削減に取り組みたい
- ☐ 脱炭素社会に貢献したい
- ☐ 「再エネ」に興味がある
- ☐ RE100やCDPといったイニシアティブに参画したい
- ☐ イニシャルコストはかけたくない

ひとつでも当てはまれば、D-Green Premiumの採用をお勧めします。

💡 D-Green Premium のwebページを公開しています

<https://ene.osakagas.co.jp/product/power/renewable/dgreen.html>

右のQRコードからアクセスいただけます



Daigas エナジー

〒541-0046 大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL.06-6205-4641 FAX.06-6202-2502

会社概要

<https://www.daigas-energy.co.jp/company/>

各種商材・サービス

<https://ene.osakagas.co.jp/product/index.html>

Daigasエナジー株式会社 事業所所在地および電話番号

都市エネルギー第1営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4152
都市エネルギー第2営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4159
都市圏エネルギー営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4672
広域エネルギー営業部	〒541-0045	大阪市中央区道修町3-5-11	TEL. 06-6205-4162
大阪産業エネルギー営業部	〒590-0973	堺市堺区住吉橋町2-2-19(堺ガスビルNEST東4F)	TEL. 072-238-2513
兵庫産業エネルギー営業部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2(神戸ガスビル内)	TEL. 078-360-3060
京滋産業エネルギー営業部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺薬田町93	TEL. 075-315-8893
液化ガスエネルギー部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3538
カスタマーファシリティ部	〒550-0023	大阪府西区千代崎3丁目南2-37	TEL. 06-6586-3379
熱供給事業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3531

ビジネス開発部 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2 TEL. 06-6205-4671

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Daigas Group

大阪ガスグループは、Daigasグループへ。



脱炭素社会への切り札

D-Green

～再生可能エネルギー電気～

お客様の

CO₂排出量削減と**企業価値の向上**

を実現します



Daigas エナジー

Daigas エナジー は、お客さまの C O₂ 排出量削減と企業価値向上を **D-Green** で実現します

お客さまの経営を取り巻く環境

▶CO₂排出量削減の動き



政府による「グリーン成長戦略」・「第6次エネルギー基本計画」発表など、SDGsやパリ協定を境に、時代は脱炭素へ向けて急激に動き出しています。RE100加盟企業は増加しており、その取引先に対しても、CO₂排出量削減の取組みを求める動きが強まっています。

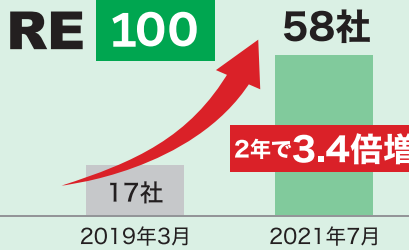
▼グリーン成長戦略

政府は、2050年に
**CO₂排出
実質ゼロ**
を表明

▼日本政府の地球温暖化対策推進本部

2021年4月22日に菅首相が表明した
CO₂削減目標
2030年に日本は2013年比
▲46%の目標
▲50%に挑戦

▼RE100加盟企業の増加



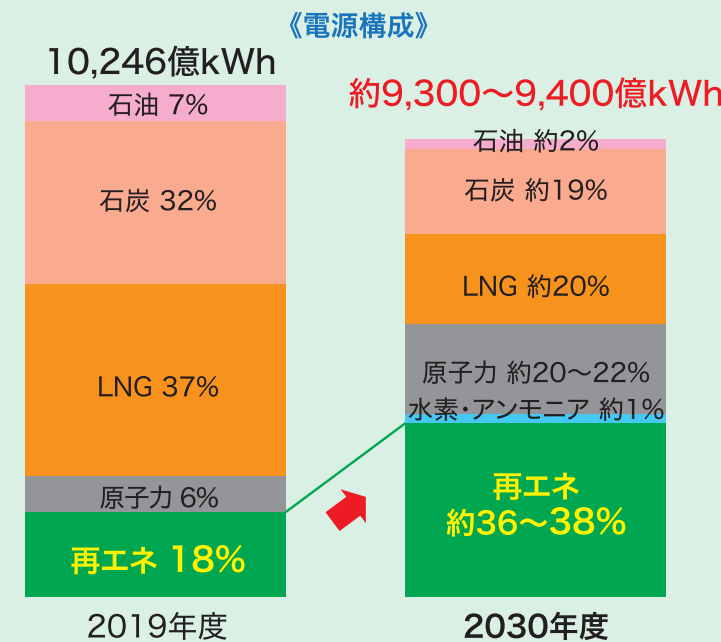
※RE100(100% Renewable Electricity)。事業で使用する電力の再生可能エネルギー100%化にコミットする協働イニシアチブ

▶2050年を見据えた再エネ電源構成について

2050年カーボンニュートラル及び
2030年度の温室効果ガス
排出削減目標の実現を目指し、

**再生可能エネルギーを
主力電源として最大限の
導入に取り組む**とされています。

2030年におけるエネルギー需給の見通し(暫定版)



【出典】
『2030年におけるエネルギー需給の見通し参考資料』
総合資源エネルギー調査会基本政策分科会(第48回会合)
資料5 p.69より「電源構成」を抜粋

D-Green Premium とは……

**FIT制度を用いず、新たに設置する太陽光由来の電源を
中心とした再エネ電気をお届けするサービスです。**

(イメージ)



D-Green Premiumをお使いいただくことで、

- ①事業所で使用される電力の**CO₂排出量「ゼロ」**を達成
- ②脱炭素社会における「**再エネ電源開発の促進**」に貢献
できます

※1 非化石証書とは、非化石エネルギー源に由来する電気の環境価値を証書化したもので、小売電気事業者が調達してお客さまに提供することにより、お客さまのCO₂排出量の削減が認められています。
※2 当社がこの電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用の全ての皆さまから集めた賦課金によって賄われております。

Daigasグループの再エネ電源開発・電力調達への取り組み

2021年度より、全国で新たに数千か所(PVパネル容量20万kW/年)の新設非FIT電源からの電力調達を実施予定としており、2030年度には国内外における再生可能エネルギー電源普及貢献500万kWを目指します。



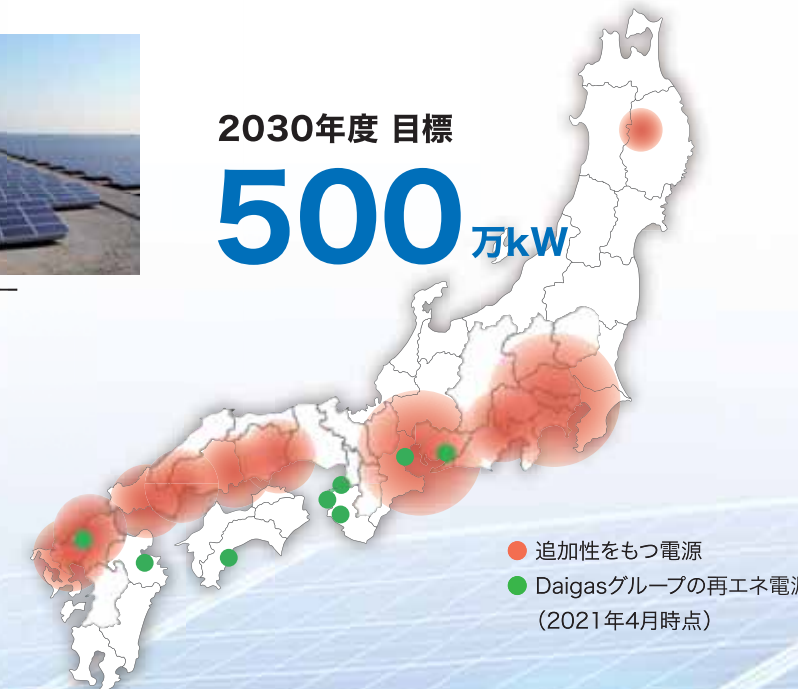
葉山風力発電所 (2万kW)



大分みらいソーラー (2.6万kW)



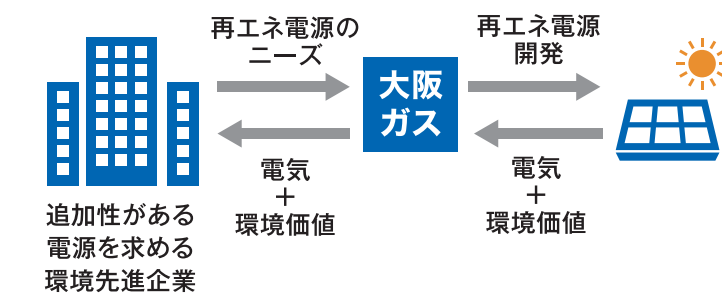
新規調達予定の新設非FIT電源 (太陽光パネル容量20万kW/年)



D-Green はお客さまのニーズを解決します

新設再エネ電気の普及

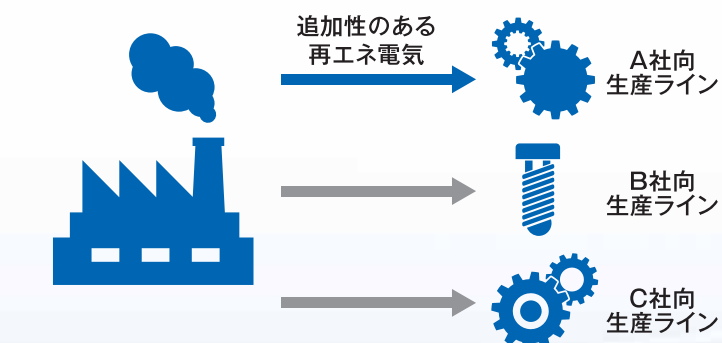
- ニーズ例
- ▶再エネ電源開発に貢献したい
 - ▶グローバル市場でも「選ばれる企業」になりたい



既存の再エネ電源の利活用だけでなく、再エネの購入や投資が新たな再エネ電源の開発を促す『追加性』へのニーズが高まりつつあります。

企業価値向上の達成

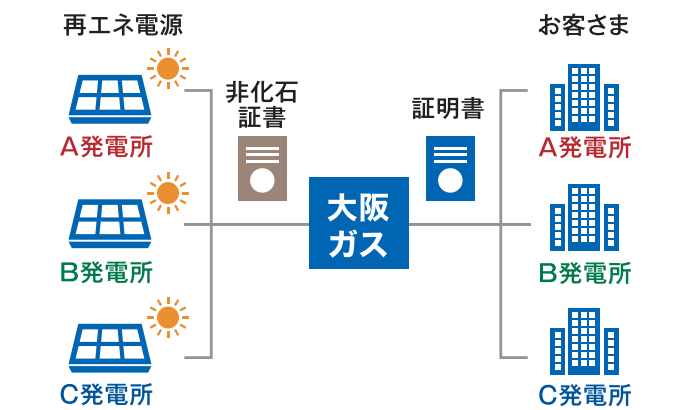
- ニーズ例
- ▶特定の生産ラインだけに追加性のある再エネ電気を導入してみたい



全てを追加性のある電気、ではなく部分的に導入したい、というニーズにお応えし、100%のフルだけでなく50%ハーフ、25%クォーターといった、部分的な導入も検討可能です。

国際イニシアティブへの対応 **RE 100**

- ニーズ例
- ▶RE100に参加したい
 - ▶SBTの目標を達成したい

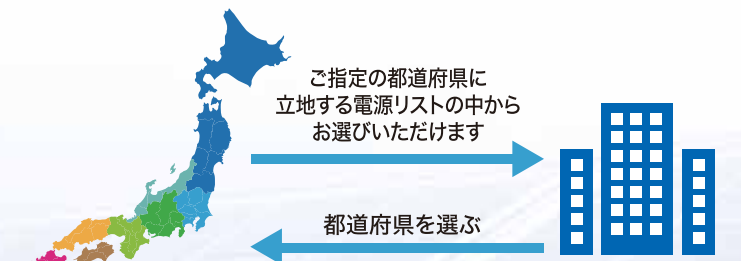


RE100やSBTの要件である「トラッキング付」の再エネ電気をご利用いただけます。

特定地域へのこだわり

- ニーズ例
- ▶環境価値の由来を知りたい
 - ▶地元貢献にこだわりたい

D-Green Premiumでは都道府県単位での非化石証書の電源指定が可能です。



(Daigasグループがご提供可能な電源リストの中からお選びいただけます)